

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和8年3月27日

独立行政法人水資源機構
木曾川中下流用水総合管理所長
津曲 孝一（公印省略）

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、木曾川用水事業で予定している業務の積算の参考とするための見積を徴取するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、木曾川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者の人数を記載して提出して下さい。なお、参考見積書の様式は問いません。
- (2) 提出期間：令和8年3月27日（金）から令和8年4月13日（月）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 木曾川中下流用水総合管理所長 津曲 孝一 宛
【担当】工務課 担当者
愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1 木曾川中下流用水総合管理所
TEL：(0587)97-3710 FAX：(0587)97-1482
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送、ファクシミリ又は電子メール（社印があること）により提出するものとします。
メールアドレス：jwa_kisochuu@water.go.jp
注：電子メールの場合の添付ファイルは画像形式のPDF又は画像ファイル形式等で提出してください。
なお、メールの表題に【参考見積書】の記載をお願いします。

4. 参考見積内容

(1) 基本条件および作業内容

弥富揚水機場に設置されている特別高圧受変電設備の更新を行うための設計を行うものです。作業内容の詳細は別添「見積仕様書」のとおりとします。

(2) 業務の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費（業務費）の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（2）を実施する為に必要な技術者の人数を徴取します。

(3) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和8年3月27日(金) から令和8年4月3日(金) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和8年4月7日(火) から令和8年4月13日(月) まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とする。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

弥富揚水機場特別高圧受変電設備設計業務

見 積 仕 様 書

令和8年3月

独立行政法人水資源機構
木曾川中下流用水総合管理所

第1章 業務内容

第1節 業務目的

本業務は、弥富揚水機場の特別高圧受変電設備を更新するため、工事発注に必要な設計を行い、経済的かつ合理的に工事費用を予定するための資料を作成することを目的とする。

第2節 準拠基準等

受注者は、設計図書によるほか、次の基準類によらなければならない。

- (1) 電気学会電気規格調査会標準規格 (J E C)
- (2) 日本電機工業規格 (J E M)
- (3) 日本産業規格 (J I S)
- (4) 電気通信設備工事共通仕様書 独立行政法人水資源機構
- (5) 電気通信設備設計業務共通仕様書 独立行政法人水資源機構
- (6) 特別高圧お客さま受電ガイドブック 中部電力パワーグリッド株式会社
- (7) その他調査職員が指示するもの

第3節 資料の貸与及び返却

1. 本業務の貸与資料は、次のとおりである。
 - (1) 弥富揚水機場電力設備検討業務 報告書 (平成11年2月)
 - (2) 弥富揚水機場電力設備詳細設計業務 報告書 (平成11年8月)
 - (3) 既設特別高圧受変電設備 完成図書
 - (4) 弥富揚水機場特別高圧受変電設備室耐震診断業務 報告書
 - (5) 弥富揚水機場特別高圧受変電設備耐震対策工法検討業務 (※) 報告書
※特別高圧受変電設備設置候補地の耐震対策の検討、基礎杭新設の実施設計を行った業務
 - (6) その他、調査職員が必要と認めた資料
2. 受注者は、本業務を実施するに当たり、上記1. に定める以外の資料が必要となった場合は、調査職員と協議するものとする。

第4節 設計条件

設計条件は、次のとおりとする。ただし、設計条件は業務の進捗、関連設備との関係により変更することがある。

1. 一般事項
 - (1) 電気事業法及び電気設備技術基準等を遵守して設置するものとする。
 - (2) 運転及び保守管理が容易なものであるとともに、事故防止を考慮した安全性の高いものとする。
 - (3) 地震その他自然災害に対して、十分な強度と安定性並びに復旧性を考慮するものとする。
2. 特別高圧受変電設備

- (1) 電気事業法及び電気設備技術基準等を遵守して設置するものとする。
- (2) 受変電設備の主回路構成は、保守点検時の全面停電を極力回避できる構成とし、できるだけ簡素化が図れたものとする。
- (3) 特別高圧用開閉器装置はガス絶縁方式又は閉鎖形配電盤方式を標準とする。
- (4) 主変圧器の容量算定では適正な余裕率を有するとともに、台数は既設と同様に2バンク以上の構成を標準とする。
- (5) 都市用水ポンプ設備は年間を通じて一定量を送水しており、通常2台にてポンプ運転(3.5~5.5m³/s)を行っている。また、都市用水ポンプ設備の停止可能時間は原則3時間以下となっているため、水管理運用に支障を来さない工法にて複数年工程案を作成する。
- (6) 更新する特高受変電設備の設置位置等は、原則既設場所とは異なる位置(別紙1 弥富管理所候補地平面図に示す候補地3)に屋外仕様とする。ただし、これらについて以下の現場条件及び経済性、施工性、維持管理性等も踏まえて問題がないか確認・検討し、問題のあった場合は別の設置位置等を検討するものとする。

【現場条件】

- ・ 停電(都市用水ポンプ設備の停止)可能時間(原則3時間以内)
- ・ 更新設備や受電引込方法(付帯設備(電力会社鉄塔又はトラス)等)による維持管理(※)への影響

(※構内での車両の移動及び構内設備(ポンプ棟内設備やバルブ室内設備等)整備時の重機の搬出・搬入等)への影響等)

第5節 業務内容

業務内容は、電気通信設備設計業務共通仕様書第2編第1章第2節及び別紙2によるものとする。なお、既設設備の概要を別紙3に示す。設計にあたっては、既設設備及びほかの設備との関連などを十分考慮したうえで行うものとする。

第6節 業務上の留意事項

本業務の業務上の留意事項は、以下のとおりとする。

1. 本業務は、工事発注に必要な設計図書等の資料を作成することを十分理解し、発注者と緊密な連絡をとり、手戻りのないよう業務の履行にあたらなければならない。
2. 設計にあたっては、社会的条件・維持管理・施工性・安全性・経済性等について十分考慮しなければならない。
3. 設計に適用した基準等は、「出典先」を報告書に記載するものとする。
4. 構造計算にあたっては、「(1)適用基準 (2)設計条件 (3)計算式及び計算結果」等、順を追って確認出来るようとりまとめるものとする。
5. 貸与資料の報告書を引用する際は、出来るだけコピーを添付又は引用ページを記載するものとする。

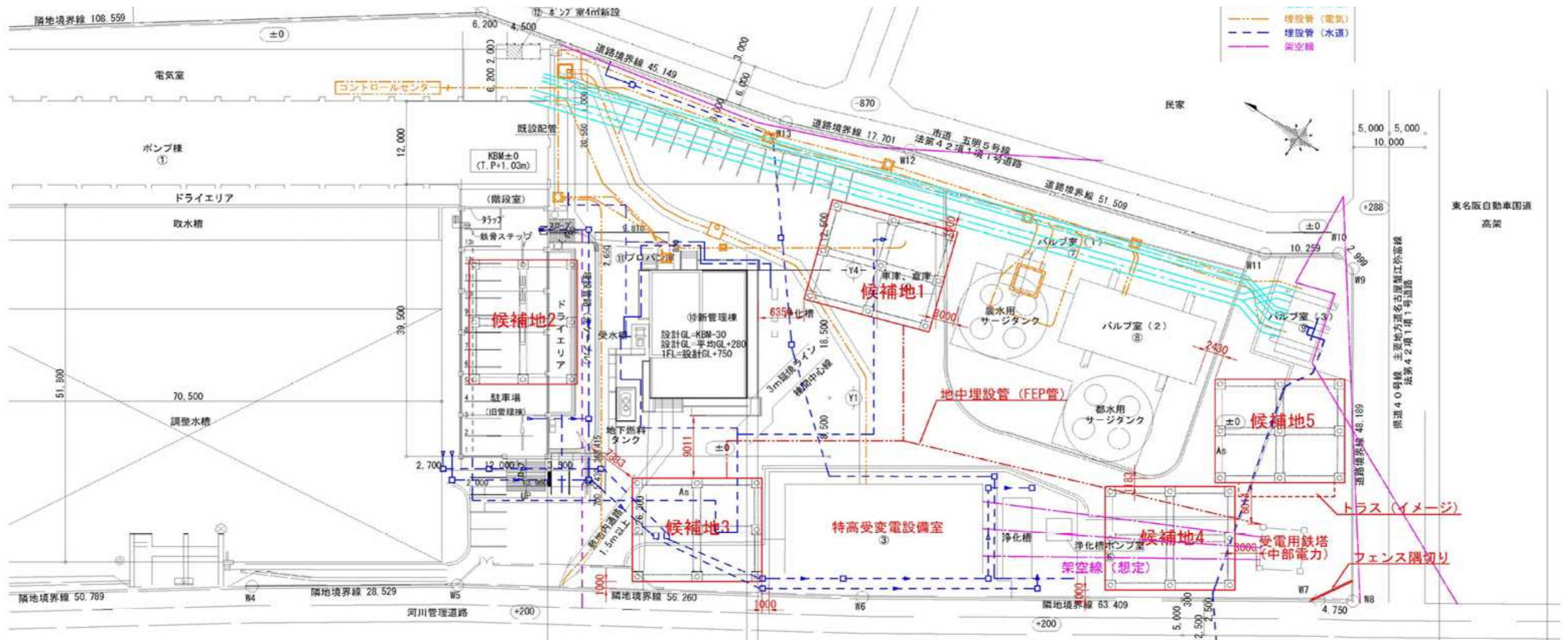
以上

※各候補地の主な特徴（懸念事項等）は以下のとおりである。

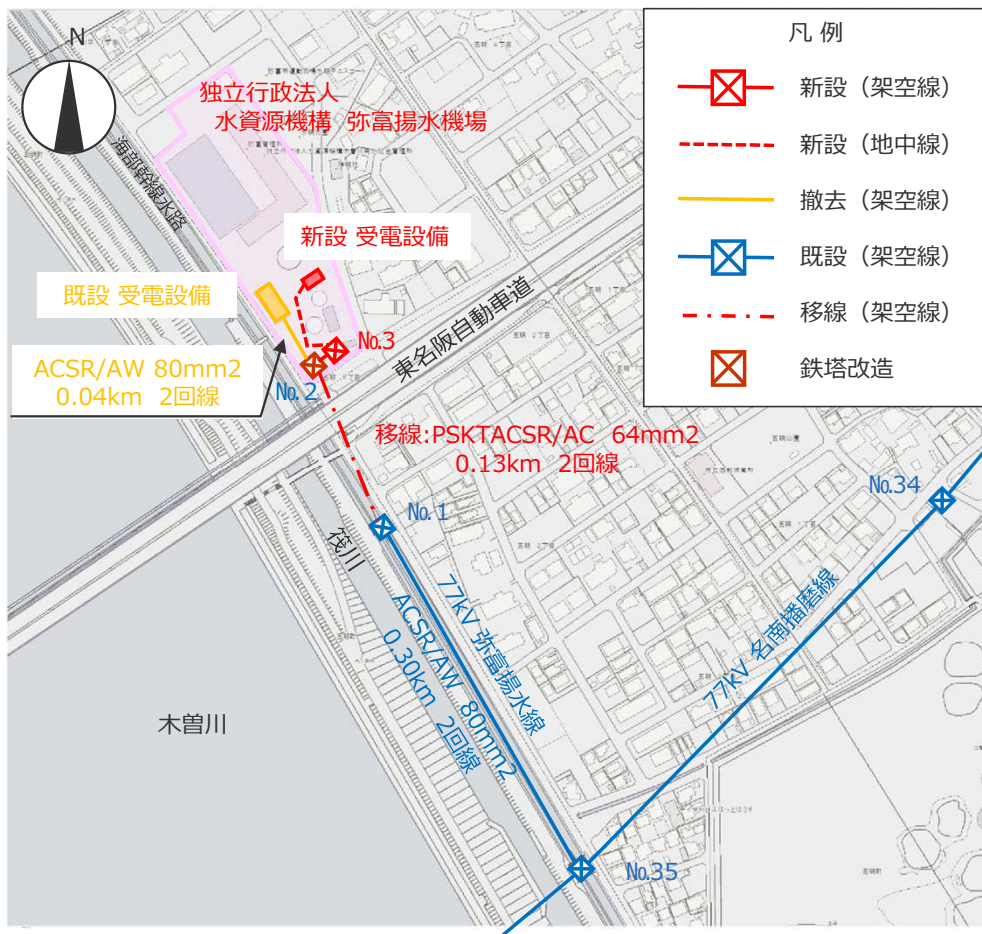
△：採用するには懸念事項を解決する必要がある。×：基本的に不可（懸念事項を解決するのがコスト過大等困難）と考えている。



- 既設位置 × : 既設建屋（50年経過）は立替or補強が必要であり停電条件（1日3時間）を遵守して建築工事及び特高設備更新工事を行うことは困難。
- 候補地1 △ : 送水管に近接している。（施工時の機械の設置重量、杭打ちの施工の影響等により、既設管に影響しないかを検討する必要がある。）
構内各種工事時に重機の搬出・搬入に問題がないか確認が必要
- 候補地2 × : 地下構造物（旧管理棟）の撤去（コスト過大）が必要
- 候補地3 ○（△） : ほかの候補地より懸念事項が少ない。構内各種工事時に重機の搬出・搬入に問題がないか確認が必要
- 候補地4 △ : 送電線下となるため、施工時の送電線との離隔等の検討が必要
- 候補地5 × : 受電用鉄塔・高圧線・サージタンク等に近接するため、クレーンの荷ブレがあった場合等、既設構造物に接触する危険性がある。
構内設備整備工事時に実施していた、重機が県道40号線から直接進入するルートがとれなくなる。
バルブ室（2）の整備（約30tの設備の吊り上げ等）に必要な重機の配置が出来なくなる。

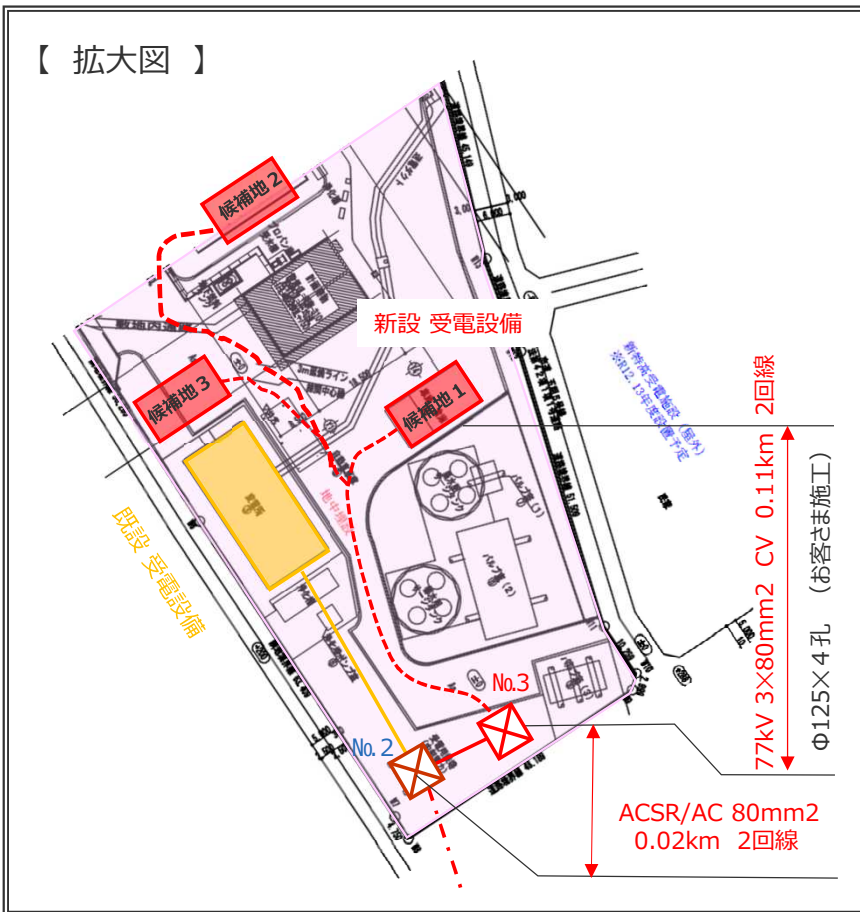
※中部電力パワーグリッドへ候補地1～3において「供給側接続事前検討（供給事前相談）_簡易検討」を依頼した際の回答内容（別紙参照）では、候補地1～3にする場合、候補地5付近に新設鉄塔を建てそこから地中線にて引き込む案をいただいている。



【参考資料】中部電力パワーグリッドへ候補地1から3において供給側接続事前検討（供給事前相談）_簡易検討を依頼した際の回答内容
※本内容は、設置検討を行うための参考資料の一つであり決定したものではありません。



- 凡例
-  新設（架空線）
 -  新設（地中線）
 -  撤去（架空線）
 -  既設（架空線）
 -  移線（架空線）
 -  鉄塔改造



業 務 内 容

| 区 分 | 種 別 | 細 目 | 業 務 内 容 | |
|------------|--------------|----------------------|--|-----|
| | | | 項 目 | 備 考 |
| 現 地 踏 査 | | 実施設計及び施工計画を行うための現地調査 | <ul style="list-style-type: none"> ① 現地状況（地形・他の施設等との関係）の把握 ② 電気事業者の送電線路の現状調査及び将来計画、遮断容量等の調査 ③ 電気事業者との技術的打合せ ④ 他設備との関連 ⑤ 施設設置に伴い予想される環境条件の調査 ⑥ 工事及び仮設備に必要な道路・用地等の調査 | |
| 設 計 計 画 | 準備作業 | 資料収集及び整理 | <ul style="list-style-type: none"> ① 関連資料（土木、建築、機械等の設計・計画、関連法規、規格、動向調査その他）の把握 ② 指示事項と貸与資料との整合性の確認 ③ 設計に必要な資料の収集・整理 | |
| | 設計業務 計画作成 | | <ul style="list-style-type: none"> ① 実施設計を行うための作業内容、手順及び検討要領を作成する。 ② 業務の工程計画を検討、作成する。 | |
| 設 備 設 計 | 基 本 | 基本事項の検討 | <p>施設概要、設備条件、既設設備の概要と運用状況及び現地調査等の結果について、検討を加え、全体的な諸元及び設計条件を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 負荷率、需要率、最大需要電力の検討 ② 受電場所、受電方式の検討 ③ 負荷設備一覧表の作成 ④ 主変圧器容量の検討 ⑤ 電気事業者への工事負担金（受電引込）及びそれに関する設備（鉄塔、トラス、地中埋設管路等）についての検討 ⑥ 受変電施設の維持管理方法の検討 ⑦ 構内配電線路の検討 ⑧ 既設機器の搬出・廃棄方法（廃棄物処理法及び再生資源利用促進法に基づく処理）の決定 ⑨ 既設高圧設備との接続の検討 ⑩ 移設対象設備の有無の確認とその移設方法の検討 ⑪ 受電切替時の施設運用方法の検討 ⑫ 経済性・実用性・省エネルギー効果を考慮した機器の検討 | |

| | | | | |
|------------|----------|------------|---|--|
| | | | ⑬ 機器及び施工コストの縮減検討 ⑭ 全体概算費（工種、種別） | |
| 設 備 設 計 | 詳 細 | 装置諸元等の詳細検討 | 各項目毎の装置諸元について、更に詳細に検討を加え基本的な容量、形状寸法等を検討する。 ① 定格遮断電流の計算 ② 短絡容量の計算 ③ 各種機器容量計算 ④ 配線容量計算 ⑤ 各種強度計算（基礎） ⑥ 保護継電方式の検討 ⑦ 各種使用機器及び材料の検討 ⑧ 主要機器配置の検討 ⑨ 各種機器諸元及び機器構成の検討 ⑩ 構内配電線路施工方法の検討 ⑪ 受電引込（工事負担金）に関する設備（鉄塔、トラス、地中埋設管路等）についての検討 | |
| | 特記仕様書 | 工事特記仕様書の作成 | 工事実施に必要な仕様書等の作成（特殊機器仕様含む） | |
| | 届出及び協議資料 | 届出・協議資料の作成 | 各種届出及び協議に必要な添付図面及び資料の作成 ① 経済産業省工事計画届出資料 ② 電気事業者受電協議資料 | |
| | 施工計画 | 施工計画の作成 | 工事実施に際し、全体的な概略の工事工程計画、施工計画、仮設計画及び受電切替時の施設運用計画を検討し、作成する。 なお、施工計画書の作成に当たっては、搬出入計画（搬入工程、搬入に使用する機械、搬入経路及び機械配置等）のほか、仮設及び新旧設備移行計画は、設備の安定稼働及び設備の停止時間の縮減等について十分な検討を行い、工程・仮設位置・移行手順・ポンプ運転への影響等について計画書を作成するものとする。 | |
| 設計図 | 機能設計 | 設計図の作成Ⅰ | ① 全体系統図 ② システム構成図 ③ フローチャート ④ 保護協調図 | |
| | 構造及び意匠設計 | 設計図の作成Ⅱ | ① 位置図 ② 平面図 ③ 単線結線図 ④ 機器等配置図 | |

| | | | | |
|-----------|--|-----|---|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 機器等据付図 ⑥ 機器間配線図 ⑦ 全体構造図 ⑧ 機器等構造図 ⑨ 据付基礎図 ⑩ 配管配線図 ⑪ 鳥瞰図 | |
| 数量 計算 | | | <ul style="list-style-type: none"> ① 新設機器数量（規格、容量、輸送重量） ② 撤去機器数量（運搬重量） ③ 材料計算（材料拾い出し表、材料集計表、アイソメ図） | |
| 概算 工事費 | | | 全体概算額（工種、種別） | |
| 報告書 作成 | | 報告書 | <ul style="list-style-type: none"> ① 設計業務概要 ② 計画概要書 ③ 設計計算書（設計計算等） ④ 工事工程計画及び施工計画 ⑤ 特記仕様書 ⑥ 設計図面 ⑦ 数量計算書（数量計算） ⑧ 現地調査資料 | |
| 照査 | | 照査 | 各項目の成果品の点検、照査とりまとめ及び報告書の作成を行う。 | |

既設設備の概要

| | | | | | | | |
|-------------|------------------|---|--|--|--|-------------------------------------|--|
| 一般事項 | 需要設備の位置 | | 愛知県弥富市五明3丁目15番地 | | | | |
| | 需要設備の名称 | | 弥富揚水機場 | | | | |
| | 最大電力 | | (契約種別) 特別高圧電力第1種 ^ア ラB (契約種別) 農事用電力 | | (契約電力) 5,500kw (契約電力) 550kw | | |
| | 受電電圧 | | 77,000V | | | | |
| | 受電地点の短絡容量 | | 740MVA | | | | |
| | 直接電気を供給する変電所等の名称 | | 中部電力(株) 名南変電所又は播磨変電所 (常用線・予備線 二回線) | | | | |
| | 製造年月 | | 2001年10月 | | | | |
| 断路器・遮断器／特高室 | 種 | 類 | 受電用 断路器 (89R11, 89R12) | 構内用 断路器 (89R21, 89R22) | 特高母連用 断路器 (89RB1, 89RB2) | 主変一次用 断路器 (89P1, 89P2) | |
| | 電 | 圧 | 84kV | 84kV | 84kV | 84kV | |
| | 電 | 流 | 800A | 800A | 800A | 800A | |
| | 遮断容量 | | 25kA | 25kA | 25kA | 25kA | |
| | 数量 | | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 保護継電器 | 種 | 類 | / | | | |
| | | 個 | 数 | / | | | |
| 断路器・遮断器／特高室 | 種 | 類 | 受電用 真空遮断器 (52R1, 52R2) | 主変一次用 真空遮断器 (52P1, 52P2) | 引込用 接地開閉器 (ESR11, ESR21) | 受電用 接地開閉器1 (ESR12, ESR22) | |
| | 電 | 圧 | 84kV | 84kV | 84kV | 84kV | |
| | 電 | 流 | 800A | 800A | / | | |
| | 遮断容量 | | 25kA | 25kA | / | | |
| | 数量 | | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 保護継電器 | 種 | 類 | 受電過電流 (51R1, 51R2) 受電地絡過電流 (51GR1+64R1) (51GR2+64R2) | 主変一次過電流 (51P1, 51P2) 主変比率差動 (87T1, 87T2) 主変放圧 (96PT1, 96PT2) 主変衝撃ガス圧 (96T1, 96T2) | / | |
| | | 個 | 数 | 各2(静止形) | 各2(静止形) | / | |
| 断路器・遮断器／特高室 | 種 | 類 | 受電用 接地開閉器2 (ESR13, ESR23) | 構内用 接地開閉器 (ESR14, ESR24) | 特高母連用 接地開閉器1 (ESRB11, ESRB21) | 特高母連用 接地開閉器2 (ESRB12, ESRB22) | |
| | 電 | 圧 | 84kV | 84kV | 84kV | 84kV | |
| | 電 | 流 | / | | | | |
| | 遮断容量 | | / | | | | |
| | 数量 | | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 保護継電器 | 種 | 類 | / | | | |
| | | 個 | 数 | / | | | |

| | | | | | | | |
|-------------|-----------|---|--------------------------------|----------------------------------|---|---|--------------|
| 断路器・遮断器／特高室 | 種 | 類 | 主変一次用 接地開閉器 (ESP1, ESP2) | 主変二次用 真空遮断器 (52S1, 52S2) | | | |
| | 電 | 圧 | 84kV | 7.2kV | | | |
| | 電 | 流 | | 1200A | | | |
| | 遮 | 断 | 容 | 量 | 20kA | | |
| | 数 | 量 | 2 | 2 | | | |
| | 保護 継電器 | 種 | 類 | | 主変一次過電流 (51P1, 51P2) 主変比率差動 (87T1, 87T2) 主変放圧 (96PT1, 96PT2) 主変衝撃ガス圧 (96T1, 96T2) 主変二次過電流 (51S1, 51S2) 主変二次地絡方向 (67S1, 67S2) | | |
| | 個 | 数 | | 各2(静止形・マルチレール) | | | |
| 断路器・遮断器／高压室 | 種 | 類 | 高压引込用 真空遮断器 (52A, 52B) | 母線連絡用 真空遮断器 (52BTA, 52BTB) | 都市用水1(3)号VVVF 一次用真空遮断器 (52AT1, 52BT3) | 都市用水1(3)号 電源リアクトル短絡用 真空遮断器 | |
| | 電 | 圧 | 7.2kV | 7.2kV | 7.2kV | 7.2kV | |
| | 電 | 流 | 1200A | 1200A | 600A | 600A | |
| | 遮 | 断 | 容 | 量 | 20kA | 20kA | 12.5kA |
| | 数 | 量 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 保護 継電器 | 種 | 類 | 引込過電流 (51A, 51B) | | 引込不足電圧 (27A, 27B) 電動機過電流 (51AT1, 51BT3) 電動機地絡 (67AT1, 67BT3) | |
| | 個 | 数 | 各2(誘導形) | | 各2(誘導形) | | |
| 特別高压電気機器 | 種 | 類 | 受電用 避雷器 | 主変圧器 (油入式) | 計器用変流器 (引込外内) | 接地形計器用変圧器 (VCT盤) | |
| | 容 | 量 | 又は出力 | 10kA | 7500kVA | 25VA 200/5A | 200/200VA |
| | 電 | 圧 | 98kV | 3φ 77kV/6.6kV | 77kV | $77/\sqrt{3}$ kV: $110/\sqrt{3}$ V : $110/3$ V | |
| | 保 | 護 | 装 | 置 | | 主変放圧 (96PT1, 96PT2) 主変衝撃ガス圧 (96T1, 96T2) | |
| | そ | の | 他 | 2組(3×SAR) | 2台 | 4組(3×CT) | 2組(3×EVT) |
| 特別高压電気機器 | 種 | 類 | 計器用変流器 (主変圧器一次盤) | 主変二次用 避雷器 | 接地形計器用変圧器 (主変圧器二次盤) | 計器用変流器 (主変圧器二次盤) | |
| | 容 | 量 | 又は出力 | 40VA 200/5A | 2.5kA | 200/200VA | 40VA 1200/5A |
| | 電 | 圧 | 77kV | 8.4kV | $6.6/\sqrt{3}$ kV: $110/\sqrt{3}$ V : $190/3$ V | 6.6kV | |
| | 保 | 護 | 装 | 置 | | | |
| | そ | の | 他 | 2組(3×CT) | 2組(3×SAR) | 2組(3×EVT) | 2組(2×CT) |

| | | | | | |
|-----------|--------|------------------------------|--------------------------|--|--|
| 特別高圧電気機器 | 種類 | 計器用変流器 (主変圧器二次盤) | 零相変流器 (主変圧器二次盤) | | |
| | 容量又は出力 | 40VA 1200/5A | 200/1.5mA | | |
| | 電圧 | 6.6kV | 6.6kV | | |
| | 保護装置 | / | | | |
| | その他 | 2組(3×CT) | 2台(ZCT) | | |
| 特高・高圧配電線路 | 種類 | 特高引込電線路 | 高圧地中配電線路 | | |
| | 電圧 | 77kV | 6.6kV | | |
| | 電線の種類等 | CV200SQ-1C×3 | CV400SQ-1C×6 | | |
| | 保護装置 | 引込ケーブル異常 (52GFD1, 52GFD2) | 主変二次地絡方向 (67S1, 67S2) | | |
| | その他 | 2回線 | 2回線 | | |

参 考 資 料

- 位置図
- 特別高圧受変電設備 全体構成図
- 特別高圧受変電設備 系統図
- 単線結線図
- 特別高圧受変電室 機器配置配線図
- 弥富揚水機場構内平面図

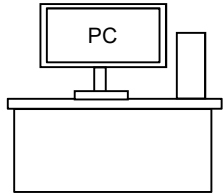
位置图



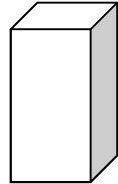
特別高圧受変電設備 全体構成図

弥富管理所 操作室

電源監視卓

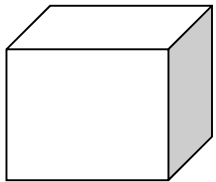


特高中継端子盤(中央)

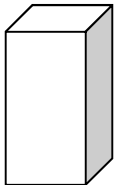


特高室

2号変圧器

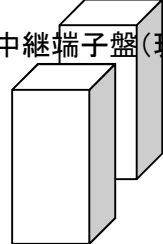


2号主変二次盤

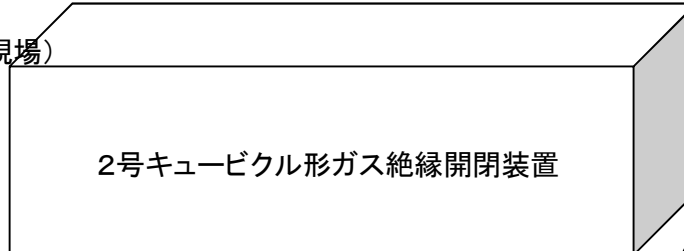


2号リモートステーション

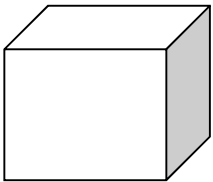
特高中継端子盤(現場)



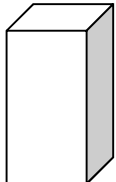
2号キュービクル形ガス絶縁開閉装置



1号変圧器

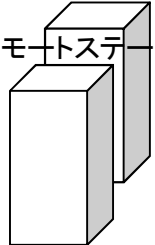


1号主変二次盤

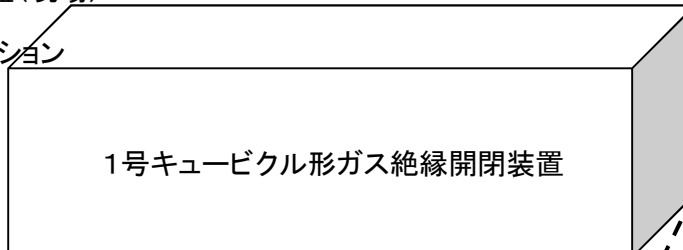


特高中継端子盤(現場)

1号リモートステーション



1号キュービクル形ガス絶縁開閉装置

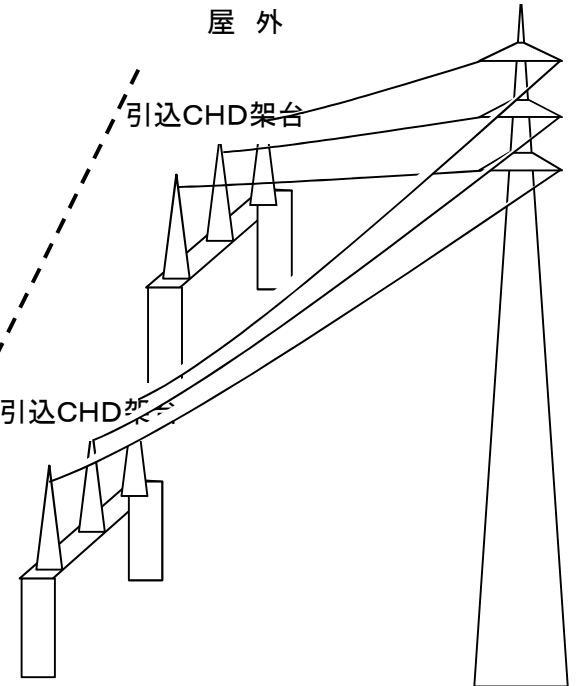


屋外

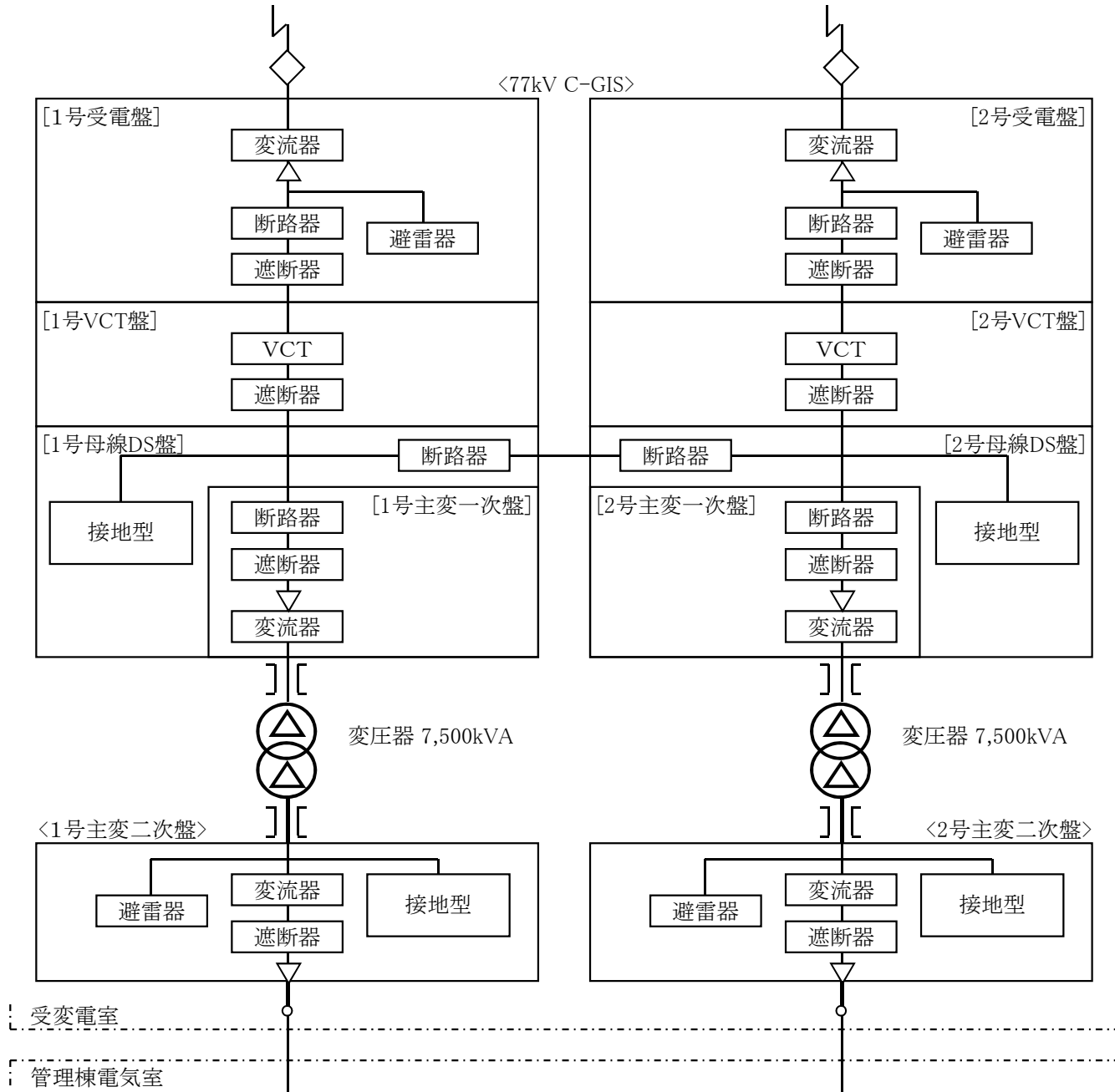
引込CHD架台

引込CHD架台

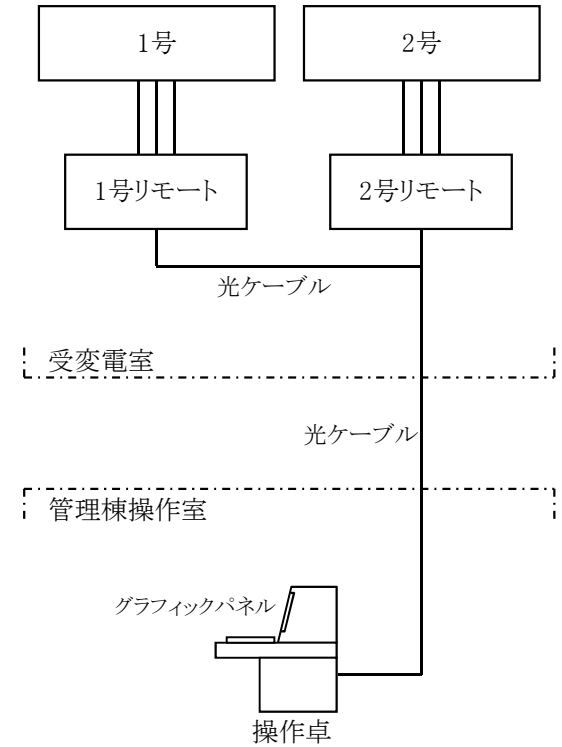
鉄塔
(中部電力)

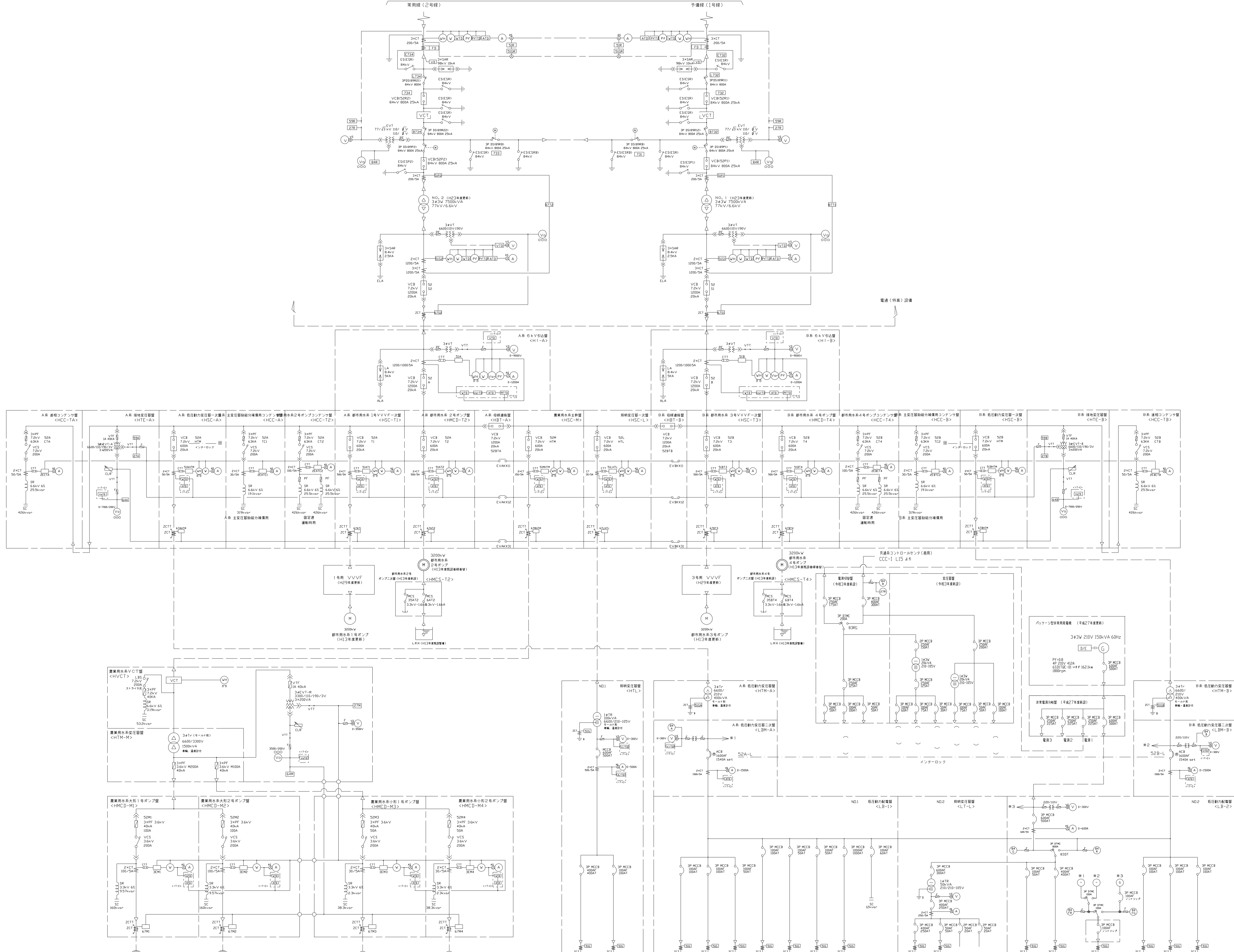


特別高圧受変電設備系統図



電力監視装置系統図

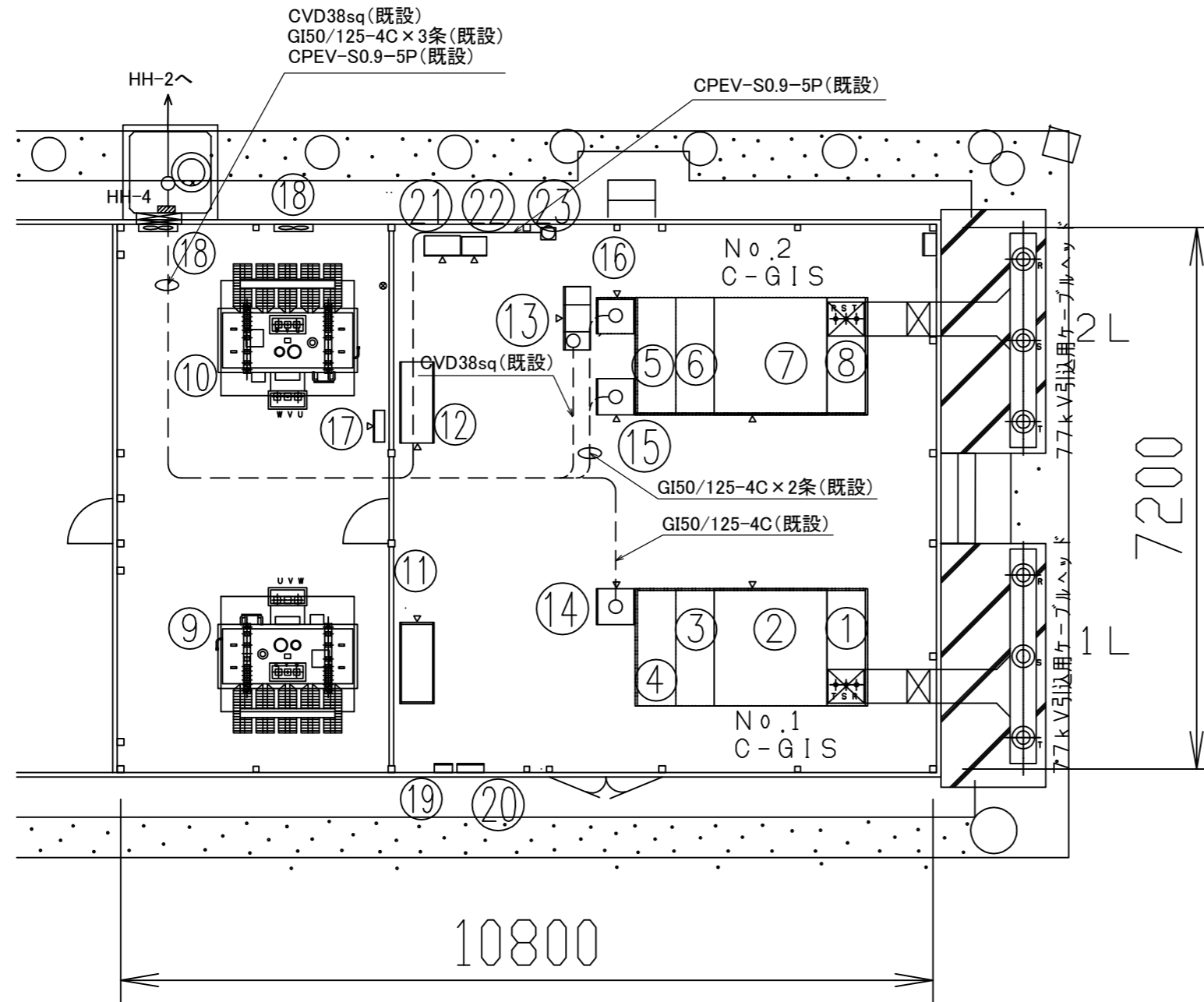




凡例

| 記号 | 名称 |
|-------|-----------------------|
| (A) | 電流計 |
| (V) | 電圧計 |
| (W) | 電力計 |
| (Wh) | 電力量計 |
| (F) | 周波数計 |
| (PF) | 力率計 |
| (W) | 無効電力計 |
| (Wv) | 変相電圧計 |
| VS | 電流計用切換開閉器 |
| AS | 電圧計用切換開閉器 |
| LA | 避雷器 |
| GCB | ガス遮断器 |
| VCB | 真空遮断器 |
| VCT | 取引用変成器 |
| DS | 断路器 |
| VCS | 高圧真空接触器 |
| MC | 電磁接触器 |
| MCCB | 配線用遮断器 |
| ELCB | 漏電遮断器 |
| PF | 電力ヒューズ |
| F | ヒューズ |
| CT | 計器用変流器 |
| VT | 計器用変圧器 |
| ZCT | 変相変流器 |
| EV1 | 接地形計器用変圧器 |
| SC | 連相コンデンサ |
| TH | 熱動継電器 |
| CLR | 電流制限抵抗器 |
| [27] | 不足電圧継電器 |
| [51] | 過電流継電器 |
| [51G] | 地絡過電流継電器 |
| [64] | 地絡過電圧継電器 |
| [67] | 地絡方向継電器 |
| [87] | 差動継電器 |
| [3E] | 三菱継電器 |
| [59] | 過電圧継電器 |
| [FD] | 地絡過電流継電器(引込ケーブル異常検出用) |

特別高圧受変電室 機器配置配線図



| 記号 | 盤名称 | 備考 |
|----|--------------------|------------|
| ① | 1号受電盤 | |
| ② | 1号VCT盤 | 77kV C-GIS |
| ③ | 1号母線DS盤 | |
| ④ | 1号主変一次盤 | |
| ⑤ | 2号主変一次盤 | 77kV C-GIS |
| ⑥ | 2号母線DS盤 | |
| ⑦ | 2号VCT盤 | |
| ⑧ | 2号受電盤 | |
| ⑨ | 1号主変圧器 | HCTR |
| ⑩ | 2号主変圧器 | HCTR |
| ⑪ | 1号主変二次盤 | VMH-6M20 |
| ⑫ | 2号主変二次盤 | VMH-6M20 |
| ⑬ | 直流電源盤 | |
| ⑭ | 1号リモートステーション盤 | |
| ⑮ | 2号リモートステーション盤 | |
| ⑯ | 特高中継端子盤 | |
| ⑰ | 換気扇制御盤 | |
| ⑱ | 換気扇 (1.5kWx2台) 排気用 | |
| ⑲ | 変圧器送油ポンプ盤 | |
| ⑳ | 動力照明分電盤 | |
| ㉑ | 取引用計量盤 | 中部電力財産 |
| ㉒ | 通信装置収納盤 | 中部電力財産 |
| ㉓ | IDF | |

凡例

- — — — ラック
- — — — 管路
- - - - ころがし
- - - - ピット

